

講座番号

32

一般市民向け

対面

初めてのガラス工芸＋陶芸

世界に一つだけの器をつくろう



募集期間	9月期	令和8年7月1日(水)～31日(金)		
講座概要	ガラス工芸に挑戦してみたい、陶芸にも興味がある！という方向けの講座です。基礎知識を学んだ後、ガラスの小皿と陶芸の器を作ります。ガラスの小皿は、陶芸で作った器を型にしてフュージングという技法でつくります。型に使う陶芸作品も絵付けをして仕上げますので、ガラス、陶芸、両方の作品が焼き上がります。作品は鑑賞会にて返却します。			
目的	・焼き物及びガラス工芸(フュージング)の制作工程と基本的な技法を、体験を通して理解する。 ・自分の作りたいものをつくる中で、他者の思いを共有し表現の幅を広げる。			
講師	谷村 さくら	所属	表現活動教育系 美術・書道教育部門	
講師	渡邊 桃(本学非常勤講師)			
受講対象	一般市民向け			
受講料	6600円	定員	20名	
実施方法	対面 (全4回)	開催方法	柏原キャンパス	
注意事項				
持参物	ぞうきん1枚 作品保存用45L以上のビニール袋1枚 エプロンを持参する等汚れても構わない格好で来てください。			
備考	欠席された場合はその日の行程を講師が進めておきます。			

回	日程	時間	内容
1	9月2日(水)	10:00 ～ 12:00	陶芸の制作工程、基礎知識の紹介。器あガラス用型の成形
2	9月16日(水)	10:00 ～ 12:00	ガラスの制作工程と基礎的な技法の紹介、フュージングによるお皿の制作
3	10月7日(水)	10:00 ～ 12:00	陶芸作品の絵付けと釉薬かけ
4	10月21日(水)	10:00 ～ 11:00	完成した作品の鑑賞会(1時間/10～11時)

～講師プロフィール～

谷村 さくら (表現活動教育系 美術・書道教育部門)

大阪教育大学美術教育部門でデザイン・工芸を専門に研究・教育を行っています。主なテーマは粘土による造形表現で、自身の作品制作と発表、学校教育での粘土を使った表現についての研究に加え、地域とのつながりを意識した活動にも取り組んできました。公開講座では、専門的な内容をできるだけわかりやすくお伝えし、ものづくりにおける楽しさと学びを身近に感じてもらえるよう心がけています。本講座では、陶芸の制作工程を実際につくることで理解していただき、粘土から焼き物への材料の変化による表現について皆さんと一緒に考え、新しい視点を共有できればと思っています。